

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度流水型ダム施工計画及び施工設備設計業務
業 務 概 要	計画準備1式、現地調査1式、基本事項の整理・検討1式、施工方法の検討1式、概略設備設計1式、工程計画1式、図面作成・数量計算1式、関係機関協議資料作成1式、総合検討1式、報告書作成1式、打合せ協議1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長 齋藤 正徳 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬3317
契 約 年 月 日	令和 5年 7月 7日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	54,967,000円(税込み)
予 定 価 格	54,967,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	川辺川ダム砂防事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月 8日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月29日
備 考	入札情報サービス (P P I) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度流水型ダム施工計画及び施工設備設計業務
2. 履行場所 川辺川ダム砂防事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル
名称：(株)建設技術研究所九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、流水型ダムの施工計画及び施工設備の検討設計を行うものである。

- 2) 業務の内容

・計画準備	1式
・現地調査	1式
・基本事項の整理・検討	1式
・施工方法の選定	1式
・概略設備設計	1式
・工程計画	1式
・図面作成・数量計算	1式
・関係機関協議資料作成	1式
・総合検討	1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低25者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手(ダウンロード)し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する3者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針、実施フロー、工程表、その他」において、業務の目的・条件・内容、実施手順・業務量の把握、照査における手法・工夫、重要事項・有益な代替案が適切であり、評価テーマの「流水型ダムの施工計画及び施工設備設計にあたり留意すべき事項」に対する技術提案について、的確性・実現性について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川辺川ダム砂防事務所 工務第一課長